



学校だより

目指す児童像

元気な子 (心と体すくすく)

進んで学ぶ子 (学びわくわく)

豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和8年4月8日

第544号

児童数588名

令和8年度のスタートにあたって

校長 黒澤 誠

満開の桜の中、令和8年度をスタートすることとなりました。

開校以来73年を迎える今年度は、きずな学級（特別支援学級）が4学級に増え、22学級に学級数が増えました。4月6日に新年度を迎える準備を行いました。新6年生が準備登校をし、1年生の教室を飾り付けたり、昇降口の清掃をしたりと最高学年としての自覚を感じさせてくれる活躍ぶりでした。

本校の校長室には、初代校長原田豊助氏謹書の「校訓 健康 勤勉 敬愛」が飾られています。本校の教育のあるべき姿を現したこの校訓を胸に、本年度の教育活動をスタートさせていただきます。

学校教育目標を「知・徳・体の調和のとれた心豊かなたくましい児童の育成」とし、自他の良さを認め、互いに高め合う学校を目指してまいります。

具体的な目指す学校像として次の3点としております。

- (1) 児童にとって「安心して学べる学校」
- (2) 保護者にとって「安心して任せられる学校」
- (3) 教職員にとって「指導力の向上を目指し、働きがいのある学校」

さらに、家庭・地域の皆様の声に耳を傾け、互いに力を合わせて学校づくりをすることにより、家庭・地域に信頼される学校を目指してまいります。

本校は長年にわたり健康教育を推進してきた伝統があります。そして地域の皆様に力強く支えていただけてきた歴史があります。そういった歴史と伝統をふまえ、これからの並木小学校に求められるものをしっかりと見据えていかなければならないと考えています。ぜひ皆様の声をお届けくださいますようお願い申し上げます。

前任の岩澤校長を受け継ぎ、本校第20代校長を拝命させていただきました。私自身、平成16年度から平成20年度までの5年間、並木小学校で教員として勤務をさせていただいておりました。17年ぶりに故郷へ帰ってきた思いをかみしめています。当時の思い出がよみがえる中、これからは校長としての責任を全うすべく気持ちを新たにしております。

家庭・地域の皆様との協力あつての学校です。学校・家庭・地域が三位一体となって児童の健全育成に取り組んでまいりたいと考えております。よろしくようお願い申し上げます。